



炬火を掲げていざ謳う

No.18



我らの泉鳥取

2022年10月3日（月）

編集・発行 大阪府立泉鳥取高等学校 広報委員会

大阪府阪南市緑ヶ丘1-1-10

<https://www.osaka-c.ed.jp/custom91.html>

THE LAST “RINKAI”



1年宿泊行事 大成功！！

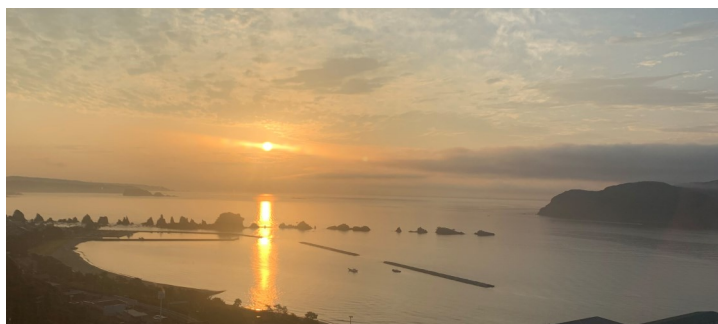
—2022年7月12日・13日 南紀白浜—

去る7月12日・13日の両日にわたって、南紀地区で実施した1年生の宿泊学習ですが、大きな事故も感染もなく、無事に終了しました。「ラスト臨海」のイメージで、クラスづくり・学年づくりをめざした行事ですが、その効果はどうだったのか、生徒と教員から感想を伺いました。

教員も学ぶ 宿泊の場

首席 中山 輝彦

行事のきっかけは、教頭とのよもやま話でした。妻木教頭は過去に教員としてこの学校に勤務経験があり、「当時は臨海訓練を通じて、クラスづくりや集団作りをした」と話します。確かにイズトリ卒業生の思い出話をすると「臨海」の思い出を語る人が多いのです。そこで学年主任や担任団に「臨海」の話をし、「最後の学年、集団作りとクラスづくりのために宿泊行事を復活させたい」という思いで実施しました。昔の臨海訓練のように遠泳があるわけではありません。しかし、クラス対抗のレクリエーションや、授業でない場面での生徒とのふれあひがあり、集団としての距離感がずいぶん短くなったように思います。さらに言えば、宿泊行事引率経験のない教職員にとっても、修学旅行を前に、とてもいい経験となりました。



宿泊学習に行って

47期 1年4組 増田 唯奈

一日目は、アドベンチャーワールドでジェットコースターや観覧車に乗ったり、パンダやペンギンなどいろいろな動物を見たりしました。

次に本州最南端と言われる潮岬に行きました。潮岬はとても景色が綺麗で「夕方だともっと綺麗なんだろうな」と思いました。ホテルについてまず部屋が綺麗で驚きました。ご飯はとても豪華で美味しかったです。その後、学年全員でレクリエーションをしました。レクチャーゲームなどをしました。盛り上がったし、周りのこと話したりできて楽しかったです。

二日目はクジラ博物館に行きました。クジラ博物館では捕鯨で使う道具やセミクジラやシャチの全身骨格見本、クジラのひげ板などたくさんの展示を見て、いろいろ学ぶことができて良かったです。次に橋杭岩を見に行きました。橋杭岩のでき方を知り、自然の素晴らしさを感じました。最後に『とれとれ市場』に行きました。そこで『かげろう』や『うすかわ饅頭』を家族のお土産として買いました。この二日間を通して、私は自然の素晴らしさやクジラの事を学ぶことができ、学年やクラスの仲をより一層深めることができたと思います。

